

日本膜学会第46年会のお知らせ

日本膜学会第46年会を下記の通り開催いたします。内容は、例年通り人工膜、生体膜、ならびに境界領域と、膜学の広範囲な内容を含む年会を企画しております。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加とご発表をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページにてお知らせいたします。会員でない皆様も、これを機に是非ともご参加、ご発表頂きたく案内申し上げます。また、学生による優秀なポスター発表に対し学生賞を設けていますので、ふるって応募して下さい。

記

開催日程：2024年6月11日（火）～12日（水）
会場：早稲田大学リサーチイノベーションセンター（121号館）B1F

主催：日本膜学会
共催：早稲田大学研究開発センター
協賛：（予定）高分子学会、触媒学会、日本ゼオライト学会、日本イオン交換学会、日本化学会、日本化学連合、日本海水学会、日本吸着学会、日本生物物理学会、日本DDS学会、日本分析化学会、日本水環境学会、日本薬学会、日本薬剤学会、日本薬物動態学会

第46年会のウェブサイト：
<http://www.maku-jp.org/symposium/>

発表形式：口頭発表およびポスター発表

発表時間：
・口頭発表：発表12分、討論3分
・ポスター発表：1時間

学生賞：学生賞審査対象はポスター発表です。学生本人が実施した研究内容に限ります。また、日本膜学会「第45年会」・「膜シンポジウム2023」合同大会の学生賞受賞者は審査対象外となります。

発表申込受付開始：2024年4月1日（月）

研究発表の申込ならびに発表者事前参加登録：
・人工膜、生体膜、ならびに境界領域の、それぞれに関連した基礎・応用研究で未発表の内容とします。
・発表者は日本膜学会会員に限ります。非会員の方は、日本膜学会入会手続きと会費の支払いを行ってください。学生の発表者は、入会の必要はございません。学生は参加登録すると、2024年度学生会員（会費無料）となります。

- ・ウェブサイトの一般演題登録【兼 参加登録】フォーム（準備中）に従い、発表演題を登録するとともに、事前参加登録・参加費支払いを行ってください。その後、所定の期日までにウェブサイトから講演要旨をお送り下さい。
- ・発表者は、4月15日（月）までに事前参加登録を行い、4月22日（月）までに参加費の支払を完了してください。支払いが完了しない場合は、発表を取り消す場合があります。

発表者参加登録料：日本膜学会員：9,000円、学生5,000円

発表申込締切：2024年4月15日（月）

講演要旨締切：2024年4月22日（月）

- ・講演要旨はPDFで提出してください。
- ・アップロードできるデータの大きさは5MBまでです。
- ・要旨フォーマット（Word形式）に従い要旨を作成後、PDFに変換してください。
- ・PDFはフォントの埋め込みを行ってください。
- ・提出前に各自でPDFを印刷し、文字化けなどが無いことを確認してください。

発表者以外の参加登録：

- ・年会参加者は、参加登録が必要です。発表はせず、参加登録のみされる方は、ウェブサイトの日本膜学会第46年会 事前参加登録フォーム（準備中）からご登録・お支払いください。
- ・下記受付期間以降は当日受付となりますのでご注意ください。

第1次事前参加登録および支払期間：

2024年5月1日（水）～5月17日（金）

第2次事前参加登録および支払期間：

2024年5月20日（月）～5月31日（金）

- ・入金が2024年5月17日（金）（第1次事前参加登録）までに完了しなかった場合、第1次事前参加登録は無効となりますので、改めて第2次事前参加登録して下さい。
- ・入金が2024年5月31日（金）（第2次事前参加登録）までに完了しなかった場合、第2次事前参加登録は無効となり、当日参加登録料を申し受けます。
- ・6月1日（土）以降の参加申し込みは、当日会場にて受け付けます。参加登録料は、当日参加登録料になります。

参加登録料：

- ・第1次事前参加登録料
主催・協賛学会員：9,000円,
非会員：27,000円,
学生：5,000円,
法人：35,000円
(5名まで参加可，法人会員の企業様に限ります.)
- ・第2次事前参加登録料
主催・協賛学会員：10,000円,
非会員：28,000円,
学生：6,000円,
法人36,000円
- ・当日参加登録料
主催・協賛学会員：11,000円,
非会員：29,000円,
学生：7,000円,
法人37,000円
- ・事前参加登録者には6月4日(火)までに，年會に参加するための専用のID / パスワードなどの情報，参加登録証，領収書をご登録されたメールアドレスにお送りします。

プログラム：2024年5月17日(金) 公開予定

要旨集について：

- ・講演要旨集は第46年會のウェブサイトにて公開します(公開予定日：2024年6月1日(土))。
- ・事前参加登録費の入金が確認された方には，閲覽のためのID,パスワードをご連絡します。
- ・要旨集冊子体は発行しません。
- ・第46年會終了後，要旨集CD版を10,000円(税別)で販売します。

懇親会：

- ・日時：2024年6月11日(火) 18：00から
- ・会場：早稲田大学生協同組合大隈ガーデンハウス
カフェテリア
(合同大會会場から徒歩約5分)

- ・会費：事前 6,000円
- ・申込方法：事前参加登録フォームから5月31日(金)までに申し込み，支払いを完了して下さい。
- ・当日 7,000円
(6月1日(土)以降は，当日受付になります.)

プログラム：

- 特別講演：「注射に代わるバイオ医薬品の非侵襲的経皮薬物送達技術-膜学的アプローチによるブレイクスルー」 後藤雅宏(九州大学)
- 特別講演：「高分子ナノ医薬の現状と展望(仮)」 宮田完二郎(東京大学)
- ◆人工膜シンポジウム1
「膜による水処理技術を展望するXV~高度膜濃縮技術」
オーガナイザー：谷口雅英(東レ)，
佐藤祐也(JFEエンジニアリング)，
赤松憲樹(工学院大学)
- ◆人工膜シンポジウム2
「計算化学と機械学習が共創する膜分離プロセスの未来」
オーガナイザー：谷口育雄(京都工芸繊維大学)
- ◆境界領域シンポジウム
「細胞を解析・制御するユニークな材料化学」
オーガナイザー：中瀬生彦(大阪公立大学)
- ◆生体膜シンポジウム「曲率膜認識技術と応用研究」
オーガナイザー：河野健一(京都大学)

問合せ先

日本膜学会事務局第46年會係
E-mail: membrane@mua.biglobe.ne.jp
日本膜学会会長 山口猛央(東京工業大学)
第46年會実行委員長 谷口育雄(京都工芸繊維大学)
副実行委員長 中瀬生彦(大阪公立大学)